

事業番号	事務事業名	妊産婦歯科健康診査事業	所管課名	保健福祉課	令和 2 年度課長名	水島 剛
02304	政策名	1	こころあたたかい福祉の里づくり	係名	子育て支援係	担当者・シート作成者
	施策名	12	健康づくりの推進	根拠法令等	鏡野町妊産婦歯科健康診査費用助成に関する要綱	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	(事業内容) 妊産婦の歯科健康診査に掛かる費用を、産前2回と産後1回(出産から1年以内)の計3回町が助成するもの。 (業務の手順) 母子健康手帳交付時・転入時に説明と申請書類の交付。	合併前に上齋原村で行われていた。 一度廃止になったが、歯周病菌が早産や低体重児の出産につながるため、再開した。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 妊産婦(産後1年未満)	ア 妊産婦数(産後1年未満) <small>R元年度出産の産婦・R2年度出産の産婦・R2年度妊娠中で年度中に出産していない妊婦の合計(R2年度よりこの算出法で算出)</small>	人	見込 実績	200 190	200 191	200 232	240	240
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 妊娠中に陥りやすい妊娠性歯周病を予防してもらう	ア 延べ受診者件数(妊婦)	件	目標 実績 達成率	20 29 145.0%	20 28 140.0%	20 39 195.0%	40	40
イ 胎児の成長を促し、早産の予防を図る	イ 延べ受診者件数(産婦)	件	目標 実績 達成率	20 16 80.0%	20 9 45.0%	20 6 30.0%	20	20
ウ			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 制度の周知と浸透	ア 制度の周知件数	件	目標 実績 達成率	100 102 102.0%	100 92 92.0%	100 101 101.0%	100	100
イ 受診券の交付と支払等の用務	イ 申請交付・審査振込件数	件	目標 実績 達成率	50 45 90.0%	50 37 74.0%	50 45 90.0%	50	50
ウ			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 04		項 01		目 02		大事業 中事業					事業番号			
	一般会計		衛生費		保健衛生費		予防費		01	05	妊産婦歯科健康診査事業				02304		
予算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比	決算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源	384	363	363	363	363		一般財源	223	185	227	363	363	42				
合計	384	363	363	363	363		合計(A)	223	185	227	363	363	42				
財源名称							従事正職員人数	1	1	1	1	1					
							延べ業務事務時間	20	20	20	20	20					
							人件費計(千円)(B)	68	70	67	67	67	-3				
	最終予算額		363千円		予算執行率		62.5%		トータルコスト(A+B)		291	255	294	430			
主な支出事業内容(予算)	需用費 消耗品費				3千円				主な支出事業内容(決算)	需用費 消耗品費				2千円			
	委託料 委託料(物)				210千円					委託料 委託料(物)				200千円			
	負担金、補助金及び交付金 補助金				150千円					負担金、補助金及び交付金 補助金				25千円			

事業番号	02304	事務事業名	妊産婦歯科健康診査事業	所管課名	保健福祉課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
対象者は変わらないが、平成27年度から町内歯科医療機関において委託契約をした。令和2年度は、町内歯科機関での受診が増加した(R1年24件⇒R2年40件)。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
母子健康手帳交付時に体調の良い時の利用を促進している。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
歯の健康に関心がある人からは好評である。一方で関心のない人には反応がなく、歯科が苦手という人も少なからずいる様子。また、上の子どもがまだ小さく預けられないため、受診がなかなかできない人もいる。

5. 事業評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	健診の助成により、歯肉炎・歯周病の発見と治療に結びついていて、町内の健康づくりに結びついている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている		
② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	妊娠中に口の中の健康を保つことは、健康な出産に結びつくものであり、妊婦の健康づくりに結びついている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である			
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	妊産婦を対象とした事業であり、適切である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 適切である			
有効性評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由説明	健診の助成により、歯肉炎・歯周病の発見と治療に結びついていて、町内の健康づくりに結びついている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している		
⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)			
<input type="checkbox"/> 影響がない	理由説明	休止・廃止になれば自己負担が必要となるうえ、受診者の減少や異常出産の増加に繋がる恐れがある。	
<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある			
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある	理由説明	やり方を改善しても向上の余地はないと思われるので改善余地はない。	
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない			
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明	事業費と成果が比例しており、事業費の増加が成果向上に直接つながる。
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明	現状で必要最低限度の時間で対応しており、今以上の削減余地はない。	
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
公平性評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	妊婦・産婦(出産から1年以内)は全員対象となるので公平・公正である。
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	平成30年6月に新しく医療機関が開院し、委託契約を交わした。その影響かは不明だが、平成30年度は受診者数が僅かに上昇した。令和元年度は受診者数が減少しているが、制度の周知件数(妊娠届出数)自体が減少しているためだと思われる。令和2年度は、町内歯科医療機関での受診が増加した。町内歯科医療機関と提携していることで手続きが少なく支払いもないため、対象者が利用しやすいと思われたのではないかと考えらえる。また、歯科医師からの指摘を受け、令和2年度当初より、受診票の様式を新しく修正した。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							